

Webページ・SNS (ソーシャルネットワーキングシステム) などの利用時における注意



神戸女子大学
神戸女子短期大学

Webページ・SNS(ソーシャルネットワーキングシステム) などの利用時における注意

「ブログ・プロフ・Wiki・フェイスブック・ツイッター・YouTube・ニコニコ動画」などのソーシャルメディアは、インターネットにアクセスすることでさまざまな情報交換ができるとても便利なシステムです。しかし、その便利さの裏側に多くの危険な落とし穴があり、あなたが発信した情報が、気づかぬうちに想定外の問題を引き起こし、将来にわたって、あなた自身を取り返しのつかない深刻な状況に引きずり込んでしまう可能性があります。

このパンフレットでは、そのような危機から自分を守るために普段から心がけるべき方法を紹介しています。よく読んでWebページやSNSを慎重に利用してください。



ネット上では匿名はありません。

匿名で書いたつもりでも、書き込まれている内容やその他の情報から発信元を特定することができます。また、たとえ匿名の書き込みでも、責任が伴うものとして取り扱われます。

一度投稿したものは、完全に削除できません。

たとえ悪意がなくても、書いた内容や写真を友達が自分のブログなどに引用することによってネット上で拡散してしまふことがあります。

拡散した内容が、将来にわたってあなたを苦しめることがあります。

一度拡散した内容は、自分のブログなどを閉じた後もネット上で拡散し続け、将来にわたって心配し続けなければならないくなります。たとえば就職活動のとき、あなたにとって不利な情報となることがあります。

自分の個人情報もれてしまう可能性があります。

自分では個人情報を書き込んでいないと思っていても、何気なく書いた自宅周辺や大学周辺の様子、スマートフォンやデジタルカメラで撮影した写真から、場所をすぐに特定されてしまいます。

たとえGPS機能を切断していても、自宅や通学している大学などが特定され、他人によってネット上で公表されたり、ストーカー被害にあったりする恐れがあります。

家族や友人の個人情報を流出させてしまう可能性があります。

家族や友人の様子について親しみをこめて書いたつもりでも、その個人情報が拡散し、将来にわたって家族や友人に迷惑をかけ続けることがあります。

大学名や会社名を書き込むと、あなたの発言がその大学や会社を代表しているものと思われることがあります。

あなたの級友や友達、あるいは、あなたの大学、会社なども同じような考えだと誤解され、ネット上で非難・攻撃の対象となってしまうことがあります。

また、あなた自身が、自分の所属先や周りの人について軽はずみな発言をする人だと見なされてしまう可能性があります。

自分の安全を守り、家族や友人・大学・社会に迷惑を かけないために、以下のことを守りましょう。

- 発信する前に自分の書いた内容が正確なもので、責任を持つことができるものか確認しましょう。
- 他人や団体などを誹謗・中傷する内容、人のプライバシーを侵害するようなことは絶対書いてはいけません。
- 違法・不当な情報を発信してはいけません。違法な内容を書き込ってしまったために、あなたが訴えられるかもしれません。
- 自分の個人情報だけでなく、友人・知人の個人情報(写真・動画なども含む)も書き込んではいけません。
- 大学名や会社名を安易に書き込まないこと。書き込む場合も、その内容に責任が持てるか、発言に偏りがなく慎重に考える必要があります。
- 他人になりすまして情報を発信してはいけません。
- あなた自身が、「なりすまし」を行う者によるワナにかからないよう、安易に「友だち」登録をしないこと。「友だち申請」が届いても、登録は本当に信頼できる直接「知っている人」だけに限りましょう。
- WebやSNSのサイトで知り合った人に、商品購入やサークルへの参加を誘われても安易に誘いにのってはいけません。高価な商品を購入させられたり、偏った考え方のサークルに入会させられ、退会できなくなったりします。





危険

迷惑

流出

将来の自分を守るために、
あなたの大切な情報は、
注意深く安全・慎重に活用しましょう。